※本内容は2021年5月現在の情報に基づいています。ブラウザのバージョンにより、設定の内容や画面が違う場合があります。

◆ JavaScriptの設定について

JavaScriptの設定が無効になっていますと画面が正しく切り替わらなかったり、 視聴できないことがございますのでJavaScriptの設定を有効にしてください。

【Chromeの場合】

|. 「設定」を開く



2. 「プライバシーとセキュリティ」から「サイトの設定」を開く。



3. 画面を下へスクロールし「JavaScript」の項目をクリック。設定が「許可(推奨)に なっていることを確認する。



◆ JavaScriptの設定について

【Firefoxの場合】

FireFox では現在 JavaScript の有効/無効を切り替えるメニューは用意されていません。

 Firefoxを起動して検索欄に「about:config」と入力して「Enter」キーを押すか、 右端の「→」を押す。

● 新しいタブ × + ← → C ⁴ ① ● About.config ● Firefox を使いこなそう □ Google Chrome から

画面に「注意して進んでください!」と表示されているようにメニューで用意されていない設定を行う場合は注意が必要となります。危険性などについてご了承いただける場合は「危険性を承知の上で使用する」をクリックして下さい。

※操作がご不安の方は他のブラウザをお試しください。



 下記のような画面が表示されます。左上の「設定名を検索」と表示されているボックス に「javascript.enabled」と入力すると現在の設定が表示されます。
「javascript.enabled」の設定が「true」となっていることを確認してください。
矢印ボタンで「true」と「false」が切り替わります。

====== (←) → C* @	× + Ø Firefox aboutconfig		¢	- o ×	
Q. REGENT				と思えれた設定のみ表示する	
		すべて表示			
		5			
	\backslash	これらの設定を変更すると、Firefoxのセキュリティ、パフォーマンスに深刻な問題を引き	起こすでれがあります。		
		高度な設定	× +		- 🗆 ×
	\setminus	← → ♂ @	Sirefox about:config	「true」になっている	☆ ॥\ 🗉 🛎 =
	, ,		<u> </u>		
		A javascript.enable	d 🔪		」変更され、矢印ボタン
		javascript.enabled	d C	true	(≠)
				1	
		javascript.enable	d	false	t 2

▶ JavaScriptの設定について

【Edgeの場合】



 Cookieとサイトのアクセス許可」を選び画面を下へスクロール。「JavaScript」を クリックし、「許可(推奨)」がONになっていることを確認してください。



【Mac/Safariの場合】

I. Safariの「環境設定」を開く。



 「セキュリティ」から「Webコンテンツ」の設定で「JavaScriptを有効にする」がON になっていることを確認する。

